



## PRESS INFORMATION

2010年4月26日

株式会社D1 コーポレーション/株式会社オートポリス/RKB毎日放送株式会社

### D1GPインターナショナル・ドリフト・チャンピオンシップ 2010グランツーリスモD1 グランプリシリーズ第2戦オートポリス 末永 正雄(鹿児島県出身)が地元オートポリスで今季初優勝!

プロフェッショナル ドリフト競技の最高峰「グランツーリスモD1 グランプリシリーズ第2戦オートポリス」が、4月24日(土)～25日(日)の2日間、大分県オートポリスのファイナルコーナーに、のべ11,017人の観衆を集めて開催された。

前回のお台場大会から約1ヶ月、本格的なサーキットの超高速ドリフト進入勝負を制したのは、最大出力500PSを誇るRE兩宮RX-7を駆る鹿児島県出身の末永正雄。地元九州のオートポリスで今季初優勝を飾った。

#### 【4月24日(土) 天候：晴れ、路面：ドライ】

予選日、昨年は好成績を残しながら開幕戦でシード落ちした斎藤太吾(マークII)、時田雅義(クラウン)、手塚強(スカイライン)が、さすがにレベルの高い走りを見せ高得点を獲得。なかでも抜群のスピードと角度のあるドリフトで迫力ある走りを見せた斎藤太吾が、予選トップ通過を果たした。

#### 【4月25日(日) 天候：晴れ、路面：ドライ】

決勝1回戦は、織戸学(スープラ)がリタイヤ。サミュエル・ヒュビネット(ソアラ)がクリッピングポイントを外して敗退。また昨シーズン準優勝の手塚強(スカイライン)がエンジンブローで敗退するという波乱の中、開幕戦優勝に引き続き好調の波に乗る今村陽一(シルビア)が、トップ通過を果たした。

追走トーナメントは、好調の今村陽一(シルビア)が延長戦の末強豪野村謙(スカイライン)にベスト8で破れ、その野村謙は準決勝で同時振りから接近ドリフトを見せた斎藤太吾(マークII)に敗退。決勝戦は、徹底して相手より大きな角度のドリフトを狙い、ミスのない安定した走りで勝ち上がった末永正雄(RX-7)と斎藤太吾の二人が対戦。二度の延長戦の末、振り出しの切れ味と角度を持続した末永正雄が制し、今季初の優勝を地元九州のオートポリスで果たした。

#### 末永正雄選手コメント

「コースに合わせたセッティングというよりも、FD(\*RX-7)をもっと動かし易くするためのセットを試行錯誤しながら煮詰めた。その結果、日曜日には自由度が出て、クルマが乗り易くなったことが勝因だったと思う。」



末永正雄 500PS（左白）と斎藤太吾 800PS（右赤）による追走トーナメント決勝戦。  
二度にわたる延長戦を制したのは、非力なマシンを操る末永正雄だった。



表彰台のシャンパンファイト（右：末永正雄）



■2010 グランツーリスモ D1GP ポイントランキング

**2010 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES**  
年間ポイントランキング(Rd. 2 終了時)

Rank 順位	Name / Team		Car		Points							
	名前	チーム	車種	カラー	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	合計
優勝	末永正雄	M7 雨宮 SGC with TOYOTIRES	RX-7	白・緑	16	25						41
2位	今村陽一	M7 BOSS SGC with DUNLOP	シルビア	黒	25	13						38
3位	日比野哲也	Team UPGARAGE with DROO-P	スプリンター	黄	21	12						33
4位	古口美範	コグチパワー	シルビア	赤	12	18						30
5位	川畑真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS	シルビア	青	19	8						27
6位	野村謙	BLITZ	スカイライン	白・金	11	16						27
7位	斎藤太吾	フナツツ	マークII	赤	-	21						21
8位	時田雅義	GOODYEAR Racing ZERO CROWN with Bee☆R	クラウン	白	6	10						16
9位	高山健司	R Magic D1 Racing	RX-7	ピンク	13	2						15
10位	高橋邦明	GOODYEAR Racing with Du-Luck	チェイサー	赤	2	11						13
11位	熊久保信重	YUKE'S クスコ チームオレンジ with ADVAN	ランサー	オレンジ	8	3						11
12位	織戸学	MAX with NATS, D1, Project	スーブラ	黒・赤	10	-						10
13位	サム・ヒュビネット	TEAM VERTEX	ソアラ	白	7	-						7
14位	中村直樹	D-MAX	シルビア	青	-	7						7
15位	水畑カ	チームHPILレーシング	シルビア	金	-	6						6
16位	手塚強	GOODYEAR Racing B324R	スカイライン	黄	5	-						5
17位	猪瀬徹	フレンズ	シルビア	赤	-	5						5
18位	内海彰乃	RC926 @ inside	シルビア	赤	4	-						4
19位	佐久間達也	TEAM TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS	シルビア	青	-	4						4
20位	田所義文	QMR with UAP TADOKORO	ハチロク	黄緑・黒	3	-						3
21位	松川和也	DROO-P	SC430	灰	1	-						1
22位	福田浩司	Team JULIUS with FLUKE	シルビア	黄	-	1						1

■2010 D1GP 開催スケジュール

日程	開催		
3月27日	第1戦	お台場特設コース	(東京都)
3月28日	*EX.	オールスター	(東京都)
4月24日~25日	第2戦	オートポリス	(大分県)
6月 5日~ 6日	第3戦	富士スピードウェイ	(静岡県)
6月26日~27日	第4戦	岡山国際サーキット	(岡山県)
8月 7日~ 8日	第5・6戦	エビスサーキット	(福島県)
10月16日	第7戦	富士スピードウェイ	(静岡県)
10月17日	*EX.	ワールドオールスター	(静岡県)

- ・D1GPシリーズ(全7戦)
- ・D1GPエキジビション(全2戦)

～開催概要～

- 名 称： 2010グランツーリスモD1 グランプリシリーズ 第2戦オートポリス
- 日 時： 予選／2010年4月24日（土）  
決勝／2010年4月25日（日）
- 会 場： オートポリス（<http://www.autopolis.jp>）  
大分県日田市上津江町
- 主 催： 株式会社D1コーポレーション（<http://www.d1gp.co.jp>）  
株式会社オートポリス（<http://www.autopolis.jp>）  
RKB毎日放送（<http://www.rkb.ne.jp>）
- 共 催： 大分合同新聞  
西日本新聞
- 後 援： 大分県／熊本県／日田市／菊池市／大津市／小国町  
日田市教育委員会／菊池市教育委員会／大津市教育委員会  
／小国町教育委員会  
日田市観光協会／菊池観光協会／小国ツーリズム協会／杖立温泉観光協会  
九州観光推進機構  
RKK熊本放送

■オフィシャルスポンサー：

株式会社ポリフォニー・デジタル（グランツーリスモ）／株式会社ヨコモ  
MSF株式会社／株式会社アップガレージ／日本グッドイヤー株式会社  
住友ゴム工業株式会社／株式会社トーヨータイヤジャパン／横浜ゴム株式会社  
株式会社ローソンチケット／株式会社レイズ／ブリット株式会社／ギガッツ合同会社  
有限会社日本レッドラインオイル／住鋳潤滑剤株式会社（順不同）

■幹事会社概要

- ・社 名：株式会社D1コーポレーション（<http://www.d1gp.co.jp>）
- ・代表者：代表取締役社長 鈴木 脩己（すずき おさみ）
- ・所在地：162-0053 東京都新宿区原町3-19 ラズビル4F  
Tel 03-5287-2939 Fax 03-5287-3834

～本件に関するお問い合わせ先～

D1 広報事務局（[press\\_shinsei@d1gp.co.jp](mailto:press_shinsei@d1gp.co.jp)）担当： 嶋中、平田、遠藤  
150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-7-4 比 呂ビル5F （株）サンズ内  
Tel 03-3461-9881 fax 03-3461-9882